

かけはしいさはやへのご意見・ご要望

病院・診療所	連携の”はし”渡しとして活躍してほしい
	在宅医療と介護を結びコーディネーターとして立派な活動をされています。市報や市役所などでPR活動を望みます。
	他の職種のいろいろな情報をすぐに教えてほしい
	もしかしたら、すでにあるのかもしれませんが、諫早市内の福祉施設、医療機関等で対象の方の状態を情報共有するときの共通のフェイスシート、サマリーの様式などあれば助かるかもしれません
	全職種がお互いに交流が図れることが必要だと考えます。一度に全職種が集うことは難しいと思いますので、年度を超えて、いろんなテーマを考えて、研修会を行っていくのがいいかと思います
	どんな活動をしているかあまり周知していません
歯科診療所	地域の有病者、高齢者の状況に合わせ、例えば、回復可能で自立支援可能であれば、自立目標を共有し、医療介護連携と自立後の地域社会資源(フォーマルサービス・インフォーマルサービス)への卒業を目指してほしい。
	回復困難であれば、ACPの共有を多職種で回り、患者、家族のニーズに合わせた協働を多職種で目指すことをお願いしたい。
	現在のご担当の方とお話ができていないので、直接お話できると歯科からの連携についてもお伝えできると思いますので宜しくお願い致します。
	アンケートの回答が難しく空欄が多くなりました
薬局	講演会や研修会があれば、ぜひ参加させていただきたいので声掛けをお願いします。
	在宅が必要な患者さんがいて、普段利用されている薬局で対応できる場合、手挙げ制で又はその地区の薬剤師が在宅をできるようにしてほしい。
訪問	訪問看護と施設NS、病等NS等の交流会をお願いしたい。
	在宅看護の現状を施設NS、病棟NSに知ってもらい、患者へ情報提供してほしい。
医療連携室	ホームページ上の定期的な更新、施設の空室状況を載せて欲しい。
	アンケートは無記名にしてほしい
	かけはしいさはやさんの活動内容が、具体的にわかると利用しやすいと思います。(どういう時に利用(相談)したらいいかなど)
	ACPに関しての在宅関係者(特にケアマネさんでしょうか)の意識づくりと推進の支援を期待します。ホームページの施設の事業所一覧は見やすくとめられており、活用させてもらっています。
	今後いろいろと期待しています。よろしくお願いします。
ケアマネジャー	平時の医療機関との連携におけるルール、シート等の作成。入退院ルールの評価について。
	医療機関と連携する際の各医療機関の担当者と連絡先一覧をホームページに載せて欲しい。
	有効に利用できるように、かけはしいさはやの利用の仕方を詳しく知りたいです。アンケートの職種に限りがあるようです。事業所別ではどうでしょうか。
	ホームページ活用させていただいています。サービス内容、詳細が見やすくご家族等への説明の際に使用しています。
	高齢者施設や在宅医療機関一覧等情報が見やすく使わせてもらっています。医療・介護の情報共有が密にできるシステムができると助かります。
	業務内容について当方が知識不足ですので、再度詳しく教えていただきたいです。
	長崎医療センターに入院になった際、入院時情報提供書の依頼はあるため、早急に医療ソーシャルワーカーあて提出するが、退院時情報提供書・看護サマリーを依頼すると、患者数が多く交付しないことになったと言われた。入院中の様子や現状を把握するためにも、情報提供をしてほしい。かけはし様から対応していただけないか依頼してほしい。
	ケアマネを含む介護側のフィールドの人たちはお尻が重く、こっち(介護)側にドクターが来て話をしてくれんな、薬剤師が、歯科医師が…、と考えがちだが、医療のフィールドに介護の側の人たちが「勇気をもって」出て行って学べるような勉強会を企画していただければ、医師が怖い系の高い壁が払拭できるかと思います。
	このネーミングを見たとき非常に良い名称だと思いました。この名のとおり、諫早市の地域及び多職種間の連携のかけはしになって頂けるように望みます。
	諫早市全体で災害時の取組みを検討していく機会が持てたらよいと思います。何らかのきっかけ作りをしていただけたら、ありがたいです。

ケアマネジャー	課題共有の場の提供
	いつも情報いただきありがとうございます。
	今後も医療と介護のかけはしになってください。
	医療・介護の連携は難しいこともありますが、このような連携を支援してくださる機関があることに大変有難く思っています。
	ホームページにを拝見すると社会資源が分かりやすく記載されているので、参考資料にしています。 困った時は相談に伺いたいと思います。
ヘルパー	統一した医療介護専用SNS (MCSなど) が普及すればいいなと思います。 日々の業務に追われて、なかなか他事業所と連携を図ることができていません。たまに思い出していただければ・・
	訪問介護の事業所の連絡協議会のような形ができそうだったのですが、コロナのために集まるのが難しくなっていました。他事業者の顔とお名前が分かり、少しの方ですが情報交換ができるようになりました。今後どのような形で交流していけばいいのか課題となっております。
	小さな事業所で他事業所と連携が少ないのが現状です。年に2～3回でも他事業所と交流できる場が欲しいです。
施設	今回の制度改正についてもポイントを押さえて情報発信してほしいです。(ご家族、地域の方に必要な内容範囲でしてほしいです。) 普段の情報発信内容が分かりやすい。よくまとめられているから。 大変お世話になっております。
	なかなか関わりたくてもかかわる機会を持ちにくい職種を、繋ぐ場を考えようとしてくださっているので大変助かります。
	これから何十年と継続してゆく事業と思っております。広報の方も大変と思いますが、時々違った視点からまた趣味のコーナーとか考えてもらって、息の長い事業にして頂ければと思います。他市町の施設からの問い合わせにホームページを紹介しました(詳細が良く書いてあるので)
	私はすいませんが、「かけはしはや」の存在を知らなかったのもう少し身近な存在であってほしいです。 今後お世話になることがあればよろしく願いいたします。
	地域の資源開発とICTを活用した連携支援
包括	医療と介護の利用者間で困った事例があれば包括にも教えてほしい(包括主催の地域ケア会議で検討できる可能性がある)
	いつも情報発信ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
	HP活用させていただいております。今後ともよろしく願いいたします。
	HPに掲載されている施設情報について良く活用させていただいております。定期的に更新していただけると助かります。 施設情報やサービスについてHPで閲覧できるようになっていて助かっています。今後も情報の更新をよろしく願いいたします。